

P2Pとsubversion連携による開発支援システムの開発

井上誠一郎、須崎雅道、塚元貴士 (アリエル・ネットワーク株式会社)

ユースケース

・Commit前のファイル共有

- 履歴管理とファイル交換の分離(負荷分散)

・コードレビュー、commitのワークフロー

- コンパイルが通らないコードでも進捗を見られる

ソースコード管理システムのsubversionにセキュアなP2P基盤を組み合わせ、クライアント側のUIを統合しました。クライアント間のP2P接続空間で、ファイル交換とリアルタイムのメッセージングを行います。サーバを介さないファイル交換は、サーバ負荷を軽減し、コミット前のコードレビュー等を可能にします。

リアルタイムメッセージングは、ユーザプレゼンスやコミット等の各種イベントの通知機能を提供します。

P2Pファイル共有空間にも履歴管理を実装しました。将来のサーバレスのアドホックなソースコード履歴管理への展望を示しました。

